



Laerdal®
helping save lives

20th
ANNIVERSARY
LAERDAL JAPAN

20周年特別企画

2018 National **SUN** SIMULATION user NETWORK IN Fukuoka

～ Helping Save Lives ～

今後の医療教育とシミュレーション教育の更なる普及を目指して

シミュレーション教育の「事例とノウハウ」や「最新情報」に触れていただき、参加者同士の情報交換、ネットワークの構築を目指すイベントです。ぜひご参加ください。

- 日 時 2018年9月1日(土) - 2日(日)
- 会 場 福岡国際会議場
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1
- 参加費 5,000円



Day 1 9月1日 土 13:00-17:15

13:00-14:00	基調講演 A 地域包括ケア時代の救急・医療の姿 長谷川 学氏 内閣官房企画官 (新型インフルエンザ等対策室・国際感染症対策調整室)
14:00-15:00	基調講演 B 医学教育・医療研修におけるシミュレーションの導入と更なる発展を目指して： おきなわクリニカルシミュレーションセンターのチャレンジ 大屋 祐輔 先生 琉球大学医学部附属病院 教授
15:30-16:00	レールダルのビジョンと国内市場における今後の戦略をご紹介
16:00-17:00	基調講演 C 患者安全の向上を目指して シミュレーションの貢献とポテンシャル 中村 京太 先生 横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療安全管理学 准教授
17:30-19:30	情報交換会 (無料)

Day 2 9月2日 日 9:00-16:00

時間	会場	メイン会場 (分科会1)	分科会2	分科会3
9:00-10:00		基調講演 D 病院医療におけるパラダイムシフト～質を問う～ 有賀 徹 先生 独立行政法人労働者健康安全機構理事長, NPO法人卒後臨床研修評価機構評価委員会委員長		
テーマ		予期せぬ事態に備える	人材を最大限に活用する	学生の“成功への道”を支援
10:10-11:40		小児分野における シミュレーション教育について ～遠隔シミュレーション教育と 指導者育成の可能性～ 太田 邦雄 先生 金沢大学 医薬保健研究域 医学教育研究センター 准教授 ・SimBaby & SimNewB	多人数 シミュレーション プログラム 平川 生 福岡女学院 看護学部 成人看護学 准教授 シミュレーションセンター運営委員 ・Educational Service	BLSトレーニングと マス・ラーニング (仮題) 井上 知美 先生 近畿大学 薬学部 医療薬学科 講師 ・QCPR
11:40-12:40		昼食		
12:40-14:10		シミュレータを活用した 超音波診断トレーニング 真弓 俊彦 先生 産業医科大学 医学部 救急医学 教授 ・SimMan3G & SonoSim	カリキュラム シミュレーション 導入 福岡 先生 青森県立保健大学 健康科学部 看護学 教授 ・Educational Service	バーチャルシミュレーション学習で 学生のエンゲージメントを高める 岩本 由美 先生 広島文化学園大学 看護学科 准教授 ・新製品のご紹介: vSIM
14:20-15:50		救急ECMOシミュレーションの 計画と実施 遠藤 智之 先生 東北医科薬科大学 救急・災害医療学 准教授 ・SimMan3G	医療安全構築に向けて 何を教えるのか・ どう教育していくか 安宅 一晃 先生 奈良県立病院機構 医療専門職教育研修センター 所長 ・SimManALS, RQI	ナーシングアンシミュレータを 活用した授業設計へのチャレンジ 織井 優貴子 先生 首都大学東京大学院 人間健康科学研究科 看護科学域 教授 ・Nursing Anne Sim

申し込みフォームはこちらから

<https://biz.q-pass.jp/f/635/nationalsun2018>

